

平成 22 年度 市民意識調査の結果概要について

1 調査の概要

【調査目的】総合計画の進行管理として実施する施策評価の実施に当たっての市民意識（市政への評価と期待）の把握

【調査内容】後期基本計画策定に当たり実施した市民意識調査(H19)の内容を踏襲
 全般的事項（市への愛着度、住み心地、地域に必要な社会資本など）
 各施策分野における「現状に対する満足度」と「今後における重要度」
 市政への関心、市民参加への市政など

【調査対象】住民基本台帳に登録のある市内在住の 18 歳以上の男女 5,000 人

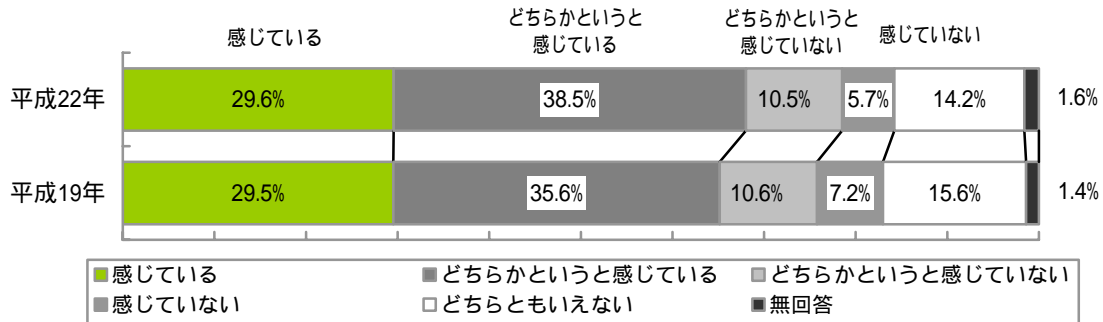
【抽出方法】人口構成比に配慮した無作為抽出（住民基本台帳データを活用）

【調査方法】調査票の郵送配布・郵送回収による方式

【回収数等】回収数 2,630 票（回収率 52.6%）
 有効回答数 2,626 票（有効回答率 52.5%）

2 調査結果の特徴（全般的事項）

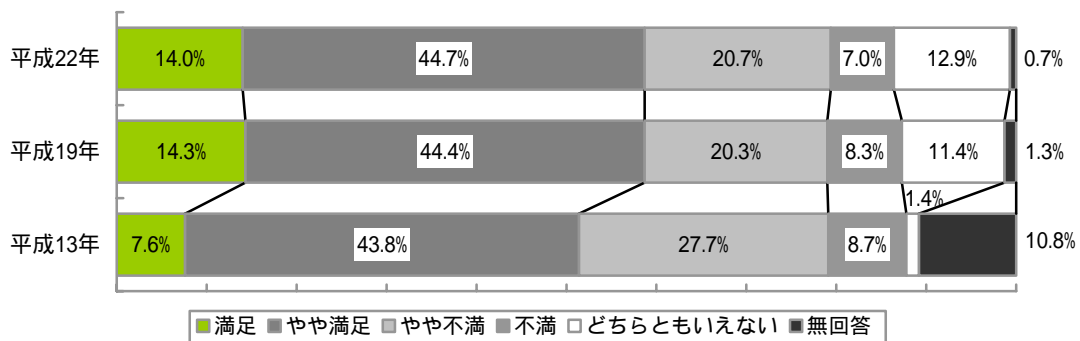
(1) 西東京市への愛着度（報告書 13 頁）



愛着を「感じている」、「どちらかというと感じている」の合計は 68.1%に上り、H19 調査より 3.0%上昇。

愛着を「感じていない」、「どちらかというと感じていない」の合計は 16.2%にとどまるが、居住歴 20 年以上の層でも 10%超は存在。

(2) 身近な生活環境（住み心地）への満足度（報告書 20 頁）



住み心地に「満足」、「やや満足」の合計は58.7%で、H13調査から7.3%上昇しているが、H19調査と余り変わっていない。

住み心地に「不満」、「やや不満」の合計は27.7%で、H13調査から8.7%減少しているが、H19調査とは余り変わっていない。

(3) 地域に必要な社会資本

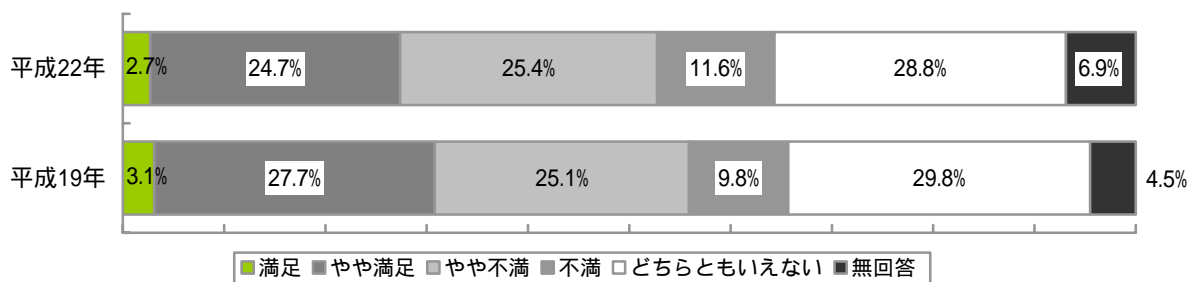
全体的傾向をまとめると下表のとおり（矢印は、前回調査からの上昇/低下傾向）

上位	保健・医療施設(25.4%) <input type="checkbox"/> 、高齢者福祉施設(23.2%) <input type="checkbox"/> 、街路灯(防犯灯)(20.2%) <input type="checkbox"/> 大規模小売店舗(19.2%)、多目的に使用できる大きな公園・広場(18.1%) <input type="checkbox"/>
中位	交番(15.7%) <input type="checkbox"/> 、小さな公園や野外休憩施設(15.2%) <input type="checkbox"/> 、図書館(15.0%) <input type="checkbox"/> スポーツ施設(14.8%) <input type="checkbox"/> 、商店街(11.9%) <input type="checkbox"/> 、市民が利用できる農園(10.3%) <input type="checkbox"/>
下位	保育園(8.1%) <input type="checkbox"/> 、市の出張所(6.4%)、コミュニティーセンター(5.8%)、自動交付機(4.6%)、障害者福祉施設(3.8%)、児童館・学童クラブ(3.5%)、公民館(2.9%)、集会施設(2.5%)

保育園は、30代では上位レベル、30代未満で中位レベルにあり、かつ上昇傾向。

児童館・学童クラブも30代では中位レベル。

(4) 市政全般への満足度（報告書34頁）



市政全般に「満足」、「やや満足」の合計は27.4%で、H19調査から3.4%減少。

市政全般に「不満」、「やや不満」の合計は37.0%で、H19調査から2.1%増加。

3 調査結果の特徴（各施策分野）（報告書 37 頁）

(1) 全体像

市政に対する分野別の現在の「満足度」平均ポイントでは、「芸術文化」が最も高く、次いで「行政運営」となっている。また、最もポイントが低いのは「まちづくり」となっている。

また、市政に対する分野別の今後の「重要度」では、「まちづくり」が最も高く、続いて「子ども環境」となっている。最も低いのは「市民参加」となっている。

「重点維持分野」には、「行政運営」「保健福祉」「環境」が分類され、「重点改善分野」には、「まちづくり」「子ども環境」が分類される。

各施策分野間の評価のバラつきをまとめると下表のとおりである。

	重要度下位 (維持分野)	重要度上位 (重点維持分野)
満足度上位	社会・平等 (-) 芸術・文化・スポーツ (-) 市民参加 (-)	環境 (-) 行政運営 (-) 保健福祉 (-)
満足度下位	(改善分野) 産業 (-)	(重点改善分野) 子ども環境 (-) まちづくり (-)

表中の数字は満足度順位-重要度順位

(2) 維持分野（満足度：高、重要度：低）

社会・平等（平和啓発/人権擁護・教育/男女共同参画/国際交流）

（全体）重要度は低く、かつ低下傾向にあり、満足度は既に高い。

（個別）人権擁護・教育の重要度が比較的高い（全体では平均レベル）。

芸術・文化・スポーツ（芸術・文化活動/図書館・公民館/生涯学習/スポーツ活動・施設）

（全体）重要度は平均以下で、満足度は既にトップ。

（個別）図書館・公民館のみが重要度で平均以上の位置ある。

市民参加（行政への市民参画/コミュニティ活動支援/ボランティア活動促進/NPO活動支援）

（全体）重要度は低く、かつ低下傾向にあり、満足度は既に高い。

（個別）NPO活動支援の重要度は大幅に低下傾向。

(3) 重点維持分野（満足度：高、重要度：高）

環境（緑地保全/農地活用/公園整備/緑化推進/ごみ減量/公害対策/環境学習/省エネ）

（全体）満足度・重要度ともに平均以上。満足度は上昇傾向、重要度は低下傾向。

（個別）重要度トップはごみ減量。農地活用や環境学習の重要度は平均以下。

行政運営（職員対応/情報開示/地域情報化/広報/行財政改革）

（全体）満足度・重要度ともに平均を上回る。

（個別）行財政改革のみ満足度平均を大きく下回り、重要度意識も高い。

保健福祉（保健事業/地域医療体制/地域・高齢者・障害者福祉/社会保障/相談窓口/生きがいづくり）

（全体）重要度は平均以上で、満足度は平均を若干上回るレベル。

（個別）高齢者福祉と地域医療体制の重要度が比較的高い。

(4) 改善分野（満足度：低、重要度：低）

産業（農業振興/商業支援/労働環境/企業支援・産学公連携/産業振興/まちの魅力向上）

（全体）満足度・重要度ともに平均以下だが、重要度は著しい上昇傾向にある。

（個別）農業振興のみ満足度で平均を上回る。

(5) 重点改善分野（満足度：低、重要度：高）

子ども環境（子どもの権利/子育て支援/義務教育の充実/中学校給食/子どもの居場所づくり）

（全体）重要度は高く、満足度は平均をやや下回る。

（個別）子どもの権利の尊重については、満足度が上昇傾向、重要度は低下傾向。

中学校給食については、重要度が平均を下回っているが、上昇傾向ではある。

まちづくり（駅周辺/景観/道路/バリアフリー/交通網/公共住宅/下水道/防災/防犯/危機管理体制）

（全体）満足度は最下位で、重要度は最上位。

（個別）道路等整備関連の満足度が低いが、重要度では安全・安心対策関連の方が高水準。

下水道の満足度は群を抜いて高い水準。公共住宅の重要度は極めて低い水準。